

全身運動からみる 肩関節の評価



～肩関節疾患のメカニズムと評価アプローチの実際～

難しく感じていた肩関節をわかりやすく捉えられる、そんなDVDになっております。

肩関節疾患に苦手意識を持っている方や、肩関節の知識をさらに深めたいという方には是非ご覧いただきたい内容です。



■実技・解説：千葉 慎一（昭和大学病院 理学療法士 主任）
元読売巨人軍のトレーナーで、現在は昭和大学病院に勤務。
一般からスポーツ選手まで幅広くリハビリにあたる。肩関節について全国で講演を行っており、執筆・研究も多数。

—私がお勧めします— 千葉先生は、クライアントに寄り添い、最も適切な対応を選び出す技術を持ったセラピストです。是非このDVDで千葉先生の考え方や評価アプローチを学びとってください。
山口 光國（理学療法士/セラ・ラボ代表）



複雑な肩関節運動をわかりやすく捉えるために！

病態診断・機能診断で診るポイント・間違えやすいポイントを実技解説！

肩関節の運動は複雑ですが、その土台となる考え方はシンプルです。肩複合体や体幹、下肢がそれぞれの役割を果たすことで動作は成り立ちます。その一部が機能低下していると、他の部分で補わなければならない、そこに負担がかかり、やがて痛みへと変わっていきます。

このDVDでは、肩関節運動の特徴や肩関節疾患のメカニズムをわかりやすく体系化し、その理論と評価アプローチの実際を解説。評価によってどこの機能が低下しているのか、なぜそこに痛みが出るのかを推論し、治療へと繋げていくための道筋をご紹介します。

そして、低下していた機能を回復させることで、過剰に働いていた部位の負担が軽減され、それが治療となります。



ME178-1 肩関節運動と肩関節疾患のメカニズム

75分

ME178-2 肩関節の評価Ⅰ～病態診断と第二の安定化機構の機能診断～

53分

ME178-3 肩関節の評価Ⅱ～第三の安定化機構の機能診断と治療の考え方～

61分

各巻の商品詳細は、裏面へ

ご注文はジャパンライム通販サイトから… www.japanlaim.co.jp/

JLC ジャパンライム株式会社 TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 本郷竹下ビル4F

【お申込み・お支払い方法】○ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3～6営業日後でお届けします。

○送料は1回につき500円+税。 ○到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。 ○カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割可)。

2015.10



サンプルムービー配信中

ジャパンライム リハビリ 検索

全身運動からみる 肩関節の評価

肩関節疾患に苦手意識を持っている方や、肩関節の知識をさらに深めたいという方に是非ご覧いただきたい内容です。

商品番号 ME178-S



全3巻
24,000円+税
各巻 8,000円+税 (送料別)

～肩関節疾患のメカニズムと評価アプローチの実際～

「肩複合体・体幹・下肢」が肩関節運動に与える影響を考える！

ME178-1

肩関節運動と (75分) 肩関節疾患のメカニズム

ここでは、肩関節運動の土台となる考え方と、肩が壊れるとはどういうことか、なぜ壊れるのか、そのメカニズムを解説。そして、肩がどのように動くのか、他の部位からどのような影響を受けるのかについて解説します。

■イントロダクション

<肩関節疾患のメカニズム>

■肩関節運動の特徴

～「足し算&引き算」と「ピラミッド」～

■肩が壊れるとは？

～関節鏡で視覚的に捉える～

■なぜ壊れる？

～肩関節の安定化機構～

<動きのメカニズム>

■肩甲上腕関節

■肩甲胸郭関節

■肩鎖関節・胸鎖関節

■胸郭

■上肢挙上に伴う胸椎の運動

■骨盤・下肢からの影響

ME178-2

肩関節の評価Ⅰ (53分)

～病態診断と第二の安定化機構の機能診断～

病態診断では、ストレステストによって肩のどこに痛みが出るのかを評価し、機能診断で、なぜそこに痛みが出るのかを評価します。ここでは、第二の安定化機構の機能診断として、肩甲上腕関節の可動域、腱板機能、肩甲胸郭関節からの影響について評価します。

<評価>

■評価の概要

■病態診断

◎概要

◎肩鎖関節に対するストレス

◎高アークテスト

◎水平アークテスト

◎分散テスト

◎インピンジメント・サイン

◎Nearのインピンジメント・サイン

◎Hawkinsのインピンジメント・サイン

◎水平内転テスト

◎関節包内に対するストレステスト

◎モディファイド・クラウンクテスト

◎上腕二頭筋長頭腱腱鞘に対するストレステスト

◎Speed's Test

◎Yergason's Test

■機能診断①

◎安定化機構が破綻する原因

◎肩甲上腕関節の可動域制限

◎腱板機能の低下

◎Initial Abduction Test

◎45 Abduction Test

◎Rotation Test

◎肩甲胸郭関節機能の低下

<評価>

■機能診断②

◎肩甲胸郭関節の可動域制限

◎肩関節屈曲時の評価

◎肩関節外転時の評価

◎肩甲胸郭関節の筋力低下

◎前鋸筋の評価

◎僧帽筋下部の評価

◎僧帽筋中部線維の評価

◎肩甲骨周囲と体幹の筋力を同時に評価

◎肩鎖・胸鎖関節機能の低下

◎前方・後方への移動の評価

◎挙上・下制の評価

◎前方・後方回旋の評価

◎体幹機能の低下

◎胸部可動性の評価

◎挙上側の胸郭を拡張させるための体幹機能の評価

◎肩甲骨を内転させるための体幹機能の評価

◎肩甲骨を外転させるための体幹機能の評価

◎肩の運動に影響を与えるもの

◎姿勢

◎姿勢による可動域の違い

◎姿勢による筋力の違い

◎肘・前腕・手関節

<治療>

◎治療の考え方

◎評価から治療までの流れ

